

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------|---|--------------|
| ○事業所名 | こども支援センターあすなる（保育所等訪問支援） | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年1月24日 | | ～ 2026年2月24日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 1 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年1月24日 | | ～ 2026年2月28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 2 | (回答者数) 2 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | 2026年1月24日 | | ～ 2026年2月24日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 3 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年3月18日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 20年近く児童発達支援事業の中で、並行通園児が在籍する保育所・幼稚園等を訪問し「施設支援」を実施してきた実績があるため、訪問支援員は「保育所等訪問支援事業」に関するノウハウを有する。 | 保育所等におけるこどもの様子や支援方法をいかに保護者にお伝えし、保育所等にはこどもの特性に応じた支援方法（視覚効果や環境づくりなど）を伝えている。 | 新年度においては、保育所・幼稚園園長会、小中学校校長会、生駒市自立支援協議会こども支援部会、事業所連絡会などで周知を図り、さらに実施件数を増やしていきたい。 |
| 2 | 上記のとおり、当センターは市内の保育所・幼稚園等と関係を構築しているため、訪問をスムーズに受け入れていただいている。 | | よりスムーズに訪問できるように、事業の成功事例をチラシにするなど、施設や保護者に安心感をPRしていきたい。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|--------------------------|
| 1 | 現在、訪問支援員は1人であるため、実施件数は4件にとどまっている。 | 保育・療育業界の人手不足の影響で、児童発達支援事業の保育士を確保するのが精一杯な状況であり、なかなか保育所等訪問支援事業に人員をさけない。 | 将来的には公認心理士や看護師の訪問も実現したい。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 子育て支援センターあすなろ（保育所等訪問支援）

公表日 令和8年 3月 27日

利用児童数 対象人数（保護者）4人 回答者数1人 回収25%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--|---|----|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・ 体制 整備 | 1 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。 | | | | 1 | | |
| | 2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。 | 1 | | | | | |
| | 3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。 | 1 | | | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。 | | | 1 | | 対応できる人数、施設が少ないと思う。 | 今後、可能な限り訪問支援員の人数及び職種は増やしていく方向です。 |
| | 6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 1 | | | | 子供や幼稚園の先生に適切なアドバイスをして頂いています。 | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。 | | | | 1 | | |
| | 9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 1 | | | | | |
| | 13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 1 | | | | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等がなされていますか。 | 1 | | | | 発達検査や就学相談の説明会にも呼んで頂き、非常に助かっています。 | |
| | 15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 1 | | | | | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | | | 1 | | 訪問事業の存在自体を知らない親が沢山いるので、もっと周知していくべきだと思う。 訪問事業の事を知り利用したいと訴えても、なかなか受け入れてもらえず、相談員から税金の無駄遣いみたいなのも言われてショックだった。親子が困っていても、幼稚園が困ってなければ受け入れてくれない。結局は幼稚園など受け入れ施設の都合次第。親の相談を受けて幼稚園が受け入れるように打診するのが相談員の役割では？相談員は最初から否定的な雰囲気だし、幼稚園は忙しくて受け入れに否定的な所が多いだろうし、親が間に入ってやり取りするのはしんどいし、どうすれば良いか良く分からず非常に困りました。幼保こども園課にも相談し、障害福祉課にも聞いてもらったが、結局は相談員の裁量？申請次第だそうなんです。 こんなことでは訪問事業は広がっていかないし、支援センターで学んだ事を幼稚園で活かせるように（般化できるように）もっと訪問事業に力を入れるべきだと思う。もっと気軽に利用できるようになって欲しいし、こういう所にこそ税金が使われるようになって欲しい。困っている親子に支援の門がもっと開かれるように願います。 | 保育所等訪問支援事業は地域におけるインクルーシブに欠かせない事業であると認識しています。一方、ご意見のとおりアウトリーチ型の支援事業の認知は関係者間で浸透していないのも事実と考えています。 今後は、相談支援事業所の相談員をはじめ、保育所、こども園、幼稚園、小学校の校長に本事業の必要性をアピールしていきます。 |
| 19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 1 | | | | | | |
| 20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。 | 1 | | | | | | |
| 21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。 | 1 | | | | | | |
| 22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。 | 1 | | | | | | |

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

| | |
|------|-------------------------|
| 事業所名 | こども支援センターあすなろ（保育所等訪問支援） |
|------|-------------------------|

公表日 令和8年 3月 27日

利用児童数 対象人数（保護者）4人 回答者数1人 回収25%

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-----------------------------|----|---|----|---------------|-----|-------|-----|------------|
| 非常 時 等 の 対 応 | 23 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 1 | | | | | |
| | 24 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 25 | 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。 | | | | 1 | | |
| 満 足 度 | 26 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 27 | こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。 | 1 | | | | | |
| | 28 | 事業所の支援に満足していますか。 | 1 | | | | | |

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和8年 3月 27日

こども支援センターあすなろ（保育所等訪問支援）

利用児童数

4名 回収数 3/4

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|--|------------|
| 1 | 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。 | 3 | | | <ul style="list-style-type: none"> 行った援助やかかわりを具体的に伝えて下さり、園でも同じように援助することができています。 子どもの様子を実際にみて助言をいただけるのでひとつひとつ考え実践することができました。 | |
| 2 | 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。 | 3 | | | <ul style="list-style-type: none"> 観察記録を作成し、お話を聞かせてもらうことで、担任が見えていなかった本児の姿や、本児の様子から考えられる次の目標など本児への関わり方を学ぶことができました。 実際にみていただいたうえでアドバイスが教師にとっても学びにつながり満足しております。 | |
| 3 | 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 | 3 | | | <ul style="list-style-type: none"> 支援する中でどうしたら本児にとってやりやすいか悩んでいたときに一緒に考えて下さったり、アドバイスを頂けたりする為、助かっています。 丁寧にご回答いただきありがとうございます。 | |
| 4 | 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。 | 3 | | | <ul style="list-style-type: none"> 困っている事について、いつでも相談できた 1対1で丁寧に本児に関わって下さり、様子や援助の仕方を伝えていただけたことで細やかな援助について学ぶことができました。 園と保護者の双方の思いに寄り添い、つないでいただくことができ、感謝しております。 | |
| 5 | 事業所からの支援に満足していますか。 | 3 | | | <ul style="list-style-type: none"> 療育と保育について共有で、保育士の安心につながっています 本児が自分でできるところや、援助があればできるところなども教えていただき、自分でできるような環境づくりのアドバイスもいただくことができました。大変満足しています。 大変ありがたく思っております。 | |
| 其他のご意見 | | | | | ご意見を踏まえた対応 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 両施設でしか見られない保護者の気持ちや、園児の様子について、深く理解することができています。 相互に生かせることがあり、ありがたいことです。就学についても、集団での様子を共有して頂きながら、相談できることは良かったと思います。 いつも大変お世話になっております。幼稚園の困りごとと保護者の思い、願いを温かくつないでくださったことで課題に向き合うことができ感謝しております。途中からの依頼で調整等本当にお世話をおかけいたしました。大変勉強になりました子どもの成長につないでいただけたと感じています。ありがとうございました。今後もよろしくお願いたします。 | | | | | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | こども支援センターあすなろ（保育所等訪問支援） | | | | 公表日 | 令和8年 3月 27日 |
|--------------------------------------|---|---|----|-----|-------------------------------|-----------|-------------|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など | 課題や改善すべき点 | |
| 環 境 ・ 運 営 | 1 | 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。 | 2 | 0 | | | |
| | 2 | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 2 | 0 | | | |
| 業 務 改 善 | 3 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 4 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 5 | 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 6 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。 | 2 | 0 | | | |
| | 7 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。 | 2 | 0 | | | |
| 適 切 な 支 援 の 提 供 | 8 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 9 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。 | 2 | 0 | | | |
| | 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 12 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマ ルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 14 | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。 | 2 | 0 | | | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 17 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。 | 2 | 0 | | | |
| | 18 | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。 | 2 | 0 | | | |
| 19 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。 | 2 | 0 | | | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 公表日 | | | | |
|-------------------------|---------------------------------------|--|-----|-------------------------------|-----------|--|
| こども支援センターあすなろ（保育所等訪問支援） | | 令和8年 3月 27日 | | | | |
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など | 課題や改善すべき点 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 2 | 0 | | |
| | 21 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 2 | 0 | | |
| | 22 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 23 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | 2 | 0 | | |
| | 24 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | 2 | 0 | | |
| | 25 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | 2 | 0 | | |
| 保護者等への説明等 | 26 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 27 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 28 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 29 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 2 | 0 | | |
| | 30 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。 | 2 | 0 | | |
| | 31 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 1 | 1 | | |
| | 33 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 2 | 0 | | |
| | 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 2 | 0 | | |
| | 35 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 2 | 0 | | |
| 36 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 2 | 0 | | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 公表日 | | | | |
|-------------------------|----|---|----|-----|-------------------------------|-----------|
| こども支援センターあすなろ（保育所等訪問支援） | | 令和8年 3月 27日 | | | | |
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など | 課題や改善すべき点 |
| 訪問先施設への説明等 | 37 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 39 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。 | 2 | 0 | | |
| | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 2 | 0 | | |
| | 41 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。 | 2 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 2 | 0 | | |
| | 43 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 2 | 0 | | |
| | 44 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 2 | 0 | | |
| | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 2 | 0 | | |
| | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 2 | 0 | | |